

# 付 属 資 料



(付属資料)

## 目 次

### I 委員名簿、検討経過等

- 1 県立高等学校教育の在り方検討委員会設置要綱・・・・・・・・・・・・・・・・ 25
- 2 県立高等学校教育の在り方検討委員会委員名簿・・・・・・・・・・・・・・ 26
- 3 県立高等学校教育の在り方検討委員会開催経過・・・・・・・・・・・・・・ 27

### II 関係資料

#### 1 全体

- (1) 中学校卒業生数の推移（県全体、ブロック別）・・・・・・・・・・・・・・ 28
- (2) 高等学校進学率、大学進学率の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 30
- (3) 公立高等学校卒業生の進路状況（全体・岩手）（学科ごとの進学・就職一覧、離職率の状況）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 31
- (4) 学区と高校配置に関する地区割、ブロックの県立高等学校の配置・・・・・・・・ 34
- (5) 県立高等学校の設置状況（平成 26 年度）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37
- (6) 岩手県立高等学校募集定員と合格者数等一覧（平成 26 年度）・・・・・・・・ 38
- (7) ブロック間交流の状況（震災前 H18、19、20 の平均と震災後 H24、25、26 の平均） 39
- (8) 公立高等学校募集学級数の見込み（全日制課程の推計数）・・・・・・・・・・・・ 41
- (9) 経済的な支援が必要な生徒の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 43
- (10) 県立高等学校における特別支援教育の現状・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 44
- (11) 高等学校中途退学者の状況、高等学校における不登校の状況・・・・・・・・ 46
- (12) 市町村立小中学校数の推移（震災前平成 21 年度、震災後平成 26 年度の比較）・・・・ 48

#### 2 県立高等学校新整備計画期間満了後の取組状況及び新しいタイプの学校等の検証

- (1) 県立高等学校新整備計画における再編整備の実施状況及び計画期間満了後の取組・・・・ 49
- (2) 総合選択制高校の現状（検証、志願者・入学者数、進路状況）・・・・・・・・・・・・ 50
- (3) 総合的な専門高校の現状（検証、志願者・入学者数、進路状況）・・・・・・・・・・・・ 54
- (4) 総合学科高校の現状（検証、定員充足率、系列及び選択者数、比率、教員 1 人当たりの科目数、志願者・入学者数、進路状況）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 61
- (5) 中高一貫教育校の現状（連携型中高一貫教育校の現状、実践の概要、併設型中高一貫教育校の現状、志願者数と入学者数の推移、進路状況、検証）・・・・・・・・・・・・ 70
- (6) 多部制・単位制の現状（県内定時制・通信制入学者の推移、就労していない生徒等の割合、未成年生徒等の割合、通信制課程の現状）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 75
- (7) 統合した学校の現状（検証、志願者・入学者数、進路状況、教員配置数、開設科目数部活動の状況）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 78

#### 3 学びの環境整備

- (1) 学校規模による比較（今後の生徒数の減少と現在の高校の学校規模、学級数、教諭数開設科目、部活動）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 94
- (2) 県立高等学校における小規模校（普通科）の現状（検証、地元中学校卒業生の割合、志願者数及び入学者数の推移、進路状況）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 99
- (3) 工業系学科の現状（志願者数及び入学者数の推移、進路状況）・・・・・・・・・・・・ 110
- (4) 水産系学科の現状（志願者数及び入学者数の推移、進路状況）・・・・・・・・・・・・ 112
- (5) 生徒数及び教員数の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 114
- (6) 普通科における学区外志願者の状況（震災前 H22 と震災後 H26 の比較）・・・・ 115
- (7) 高校入学者の公私比率の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 166

#### 4 参考 ブロック別懇談会資料

- (1) ブロックの現状について（中学校卒業生の推移、公立高等学校募集学級数の推移、合格者数・総受検者数、ブロック内の私立高校、ブロック内の再編状況）・・・・・・・・ 117
- (2) ブロック別懇談会の実施概要、主な意見等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 135

## 県立高等学校教育の在り方検討委員会設置要綱

(設置)

第1 「今後の高等学校教育の基本的方向」の策定(平成22年3月)から4年が経過し、東日本大震災津波の影響、国における高等学校の制度改正に加えて、少子化の一層の進行等、生徒及び学校を取り巻く環境が大きく変化している現状を踏まえ、今後の県立高等学校教育の在り方についてあらためて検討するため、県立高等学校教育の在り方検討委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(所掌事務)

第2 委員会は、次の事項について検討を行い、岩手県教育委員会教育長(以下「教育長」という。)に報告する。

- (1) 「今後の高等学校教育の基本的方向」等の検証に関すること
- (2) 今後の高等学校教育の在り方に関すること
- (3) その他

(組織等)

第3 委員会は、委員20名以内で組織する。

2 委員会の委員は、次の各号に掲げる者のうちから教育長が委嘱する。

- (1) 学識経験者
- (2) 市町村長及び市町村教育長
- (3) 産業関係団体及びNPO法人の役職員
- (4) 教育関係団体の役職員
- (5) その他委員として適当と認められる者

(任期)

第4 委員の任期は、第2に掲げる検討が終了するまでとする。

2 欠員が生じた場合の補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

第5 委員会に、委員長及び副委員長各1名を置く。

2 委員長及び副委員長は、委員の互選により選出する。

3 委員長は、会務を総理し、会議の議長となる。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議の招集)

第6 委員会は、必要に応じて委員長が招集する。

2 委員長は、必要があるときは、会議に委員以外の者の出席を求めることができる。

(庶務)

第7 委員会の庶務は、岩手県教育委員会事務局において処理する。

附 則

この要綱は、平成26年4月25日から施行する。

県立高等学校教育の在り方検討委員会 委員名簿

(50 音順)

氏 名	所 属 ・ 職 名 等	備 考
東 信 之	盛岡視覚支援学校長 岩手県特別支援学校連絡協議会長	
上 田 東 一	岩手県市長会 花巻市長	
植 田 眞 弘	岩手県立大学宮古短期大学部 学部長	
内 舘 茂	岩手県高等学校 P T A 連合会長	
金 谷 茂	岩手県 P T A 連合会長	
鎌 田 英 樹	株式会社 I B C 岩手放送代表取締役社長 岩手経済同友会 副代表幹事	
久 慈 竜 也	株式会社久慈設計代表取締役社長 岩手県産業教育振興会理事	
小 岩 和 彦	盛岡市立下橋中学校長 岩手県中学校長会長	
佐々木 幸寿	東京学芸大学大学院教育学研究科 教授	
佐々木 修一	富士大学経済学部 教授	副委員長
嶋 野 重 行	盛岡大学短期大学部 教授	
高 橋 廣 至	岩手県立盛岡第一高等学校長 岩手県高等学校長協会会長	
田 代 高 章	岩手大学教育学部 教授 岩手大学教育学部附属中学校 校長	委員長
畠 山 房 郎	岩手県農業協同組合中央会 常務理事	
藤 原 齊	岩手県立盛岡工業高等学校長	
細 井 洋 行	岩手県町村会理事 西和賀町長	
盛 合 敏 子	岩手県漁業協同組合連合会女性部連絡協議会 会長	
八 重 樫 綾 子	特定非営利活動法人いわて G I N G A - N E T 代表	
山 田 市 雄	陸前高田市教育委員会教育長	

## 県立高等学校教育の在り方検討委員会 開催経過

回	開催年月日	議 題	検 討 内 容
第 1 回	平成 26 年 5 月 26 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 委員長・副委員長の互選</li> <li>② 県立高等学校の現状等</li> <li>③ 今後の高等学校教育の基本的方向見直しの論点案</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 田代高章委員長、佐々木修一副委員長を互選</li> <li>② 県立高校の現状等に関する意見交換</li> <li>③ 平成 22 年 3 月に策定した「今後の高等学校教育の基本的方向」の見直しにあたっての論点案について検討</li> </ul>
第 2 回	平成 26 年 7 月 31 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 前計画期間満了後の取組状況及び新しいタイプの学校等の検証</li> <li>② 基本的方向見直しの論点</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 平成 22 年度以降の取組状況及び前計画で導入した新しいタイプの学校の現状等について意見交換</li> <li>② 論点のうち望ましい学校規模、小規模校の在り方等を中心に意見交換</li> </ul>
ブロック別懇談会	平成 26 年 8 月 6 日～ 9 月 4 日	委員会における検討内容(論点)についての意見交換	8/27 盛岡ブロック、8/20 岩手中部ブロック、8/8 胆江ブロック、8/6 両磐ブロック、8/19 気仙ブロック、9/4 遠野釜石ブロック、8/11 宮古ブロック、8/25 久慈ブロック、9/3 二戸ブロック
第 3 回	平成 26 年 9 月 24 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>① ブロック別懇談会開催結果</li> <li>② 基本的方向見直しの論点</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① ブロック別懇談会結果に関する意見交換</li> <li>② 生徒減少に対応しつつ、教育を受ける環境や地域との関連等、高校生の学びの環境整備を中心に議論し、委員会としての意見の方向性を検討</li> </ul>
第 4 回	平成 26 年 10 月 28 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 前計画期間満了後の取組状況及び新しいタイプの学校等の検証(まとめ)</li> <li>② 基本的方向見直しの論点(まとめ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 第 2 回委員会の議論を踏まえ前計画以降の状況等についての検証・評価を再整理し、検討</li> <li>② 高校教育の目的達成のための教育内容の充実に向けた方策等を議論し、委員会意見案を検討</li> </ul>
第 5 回	平成 26 年 12 月 17 日	今後の県立高等学校教育の在り方(まとめ)	今後の県立高等学校の在り方(報告案)の検討
報 告	平成 26 年 12 月 26 日	報告書を県教委へ提出(答申)	